

2023年 日本水産学会 近畿支部 後期例会  
発表プログラム

プログラム

研究口頭発表 高校生の部 発表8分, 質疑2分

10:00-10:10

ナマコ・アイゴの混養に向けて

○永谷 想生・荒木 灯矢・稲内 健介・福井 雄大・森 奏翔・横田 柊真  
(京都府立海洋高等学校)

10:10-10:20

アサリと稚貝の共生

○児嶋 秀典・泉 悠斗・乾 倅晟・中村 はなみ(和歌山県立和歌山工業高等学校)

研究口頭発表 大学院生の部 発表12分, 質疑3分

10:20-10:35

アユ仔稚魚の対光行動と行動制御法の開発

○青木 政人・檜原 由樹・石橋 泰典(近大院農)

10:35-10:50

ニホンウナギ仔魚の飼育成績に及ぼす飼育水元素組成の影響

○永谷健一・市原聡人(近大院農)・野村和晴・石川 卓・福井洋平・金子信人・樋口理人・  
鈴木博史(水産機構技術研)・田中秀樹(近大水研)・石橋泰典(近大院農)

10:50-11:05

ナノバブルの包含気体と粒子密度がクロマグロ仔魚の飼育成績に及ぼす影響

○藤岡 大嗣・石橋 泰典(近大院農)

11:05-11:15

【休憩】

11:15-12:00 特別講演 多田 稔 氏 前 近畿大学教授

「日本人は水産物を食べ続けられるか」

12:00-13:00

【昼休み・ポスター発表・幹事会(幹事のみ 於:212教室)】

13:00-13:45 特別講演 山下 洋 氏 京都大学名誉教授・日本水産学会副会長・

京都大学フィールド科学教育研究センター特任教授

「豊かな森が豊かな海を育むーエビデンスとメカニズムー」

13:45-13:55

【休憩】

研究口頭発表 学部生の部 発表 8 分, 質疑 2 分

13:55-14:05

琵琶湖沿岸におけるホンモロコの産卵場所の選択性

○香田 万里・角野祐太 (近大農)・石崎大介 (滋賀水試)・  
甲斐嘉晃 (京大フィールド研)・亀甲武志 (近大農)

14:05-14:15

標識再捕により推定された琵琶湖流入河川のカジカ大卵型の移動と成熟

○瀬川 木雪・前 圭士郎・宇野 航太郎・亀甲 武志 (近大農)

14:15-14:25

双曲線測位方式テレメトリーシステムを用いたノリ養殖網周辺の  
クロダイの行動解析

○吉川智典<sup>1</sup>・高倉良太<sup>2</sup>・谷田圭亮<sup>2</sup>・光永靖<sup>1</sup>・鳥澤真介<sup>1</sup>  
(1 近大農、2 兵庫水技セ)

研究口頭発表 社会人の部 発表 12 分, 質疑 3 分

14:25-14:40

金属板による養殖ノリへの食害防除効果の検証

○梶原慧太郎<sup>1</sup>・高倉良太<sup>1</sup>・谷田圭亮<sup>1</sup>・兼田敏信<sup>2</sup>  
(1 兵庫水技セ、2 マルコ水産有限会社)

14:40-14:55

播磨灘海域におけるスダレガイの漁獲実態と生物情報

○堀部倭子<sup>1</sup>・渡部哲也<sup>2</sup>・高田良二<sup>2</sup>・小林靖尚<sup>3</sup>  
(1 兵庫水技セ、2 西宮市貝類館、3 近大農)

14:55-15:35

【ポスター発表 (発表リスト参照)・休憩】

研究口頭発表 社会人の部 発表 12 分, 質疑 3 分

15:35-15:50

アーカイバルタグの記録で示された和歌山県沿岸に設置された表層型浮魚礁に  
蟻集したカツオの鉛直移動

山根弘士<sup>1</sup>・安江尚孝<sup>1</sup>・青木良徳<sup>2</sup>・松原直人<sup>2</sup>・上田優哉<sup>2</sup>・津田裕一<sup>2</sup>・清藤秀理<sup>2</sup>  
(1 和歌山水試、2 水産機構資源研)

15:50-16:05

クエ稚魚の個体発生に伴う攻撃行動の変化と給餌量、体サイズの差異および収容密度が攻撃行動に及ぼす影響

○武田崇史<sup>1</sup>・安江尚孝<sup>1</sup>・内田 廉<sup>1</sup>・賀集健太<sup>1</sup>・石橋泰典<sup>2</sup>

(1 和歌山水試、2 近大農)

研究口頭発表 大学院生の部 発表 12 分, 質疑 3 分

16:05-16:20

余呉湖のワカサギ稚魚の孵化日組成

○角田恭平・成田一平 (近大院農)・石崎大介 (滋賀水試)・

甲斐嘉晃 (京大フィールド研)・亀甲武志 (近大院農)

16:20-16:35

ハイパースペクトルカメラを用いたウイルス感染藻類細胞検出の試み

○久保さやか<sup>1</sup>・武部紘明<sup>1</sup>・廣本春奈<sup>2</sup>・森本大地<sup>2</sup>・長崎慶三<sup>2</sup>・神川龍馬<sup>1</sup>・吉田天士<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> 京大院農、<sup>2</sup> 高知大農海)

16:35-16:50

大阪湾において周期的に出現する優占緑藻類の発見

○百合岡 咲紀<sup>1</sup>・富永 賢人<sup>2</sup>・山本 圭吾<sup>3</sup>・神川 龍馬<sup>1</sup>・吉田 天士<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> 京大院農、<sup>2</sup> 東大・院新領域、<sup>3</sup> 大阪環農水研)

16:50-16:55 閉会の挨拶 澤田 好史 近畿支部長

(帰りのバスは 17:18, 17:50 大学発です。また懇親会は新大宮で 18:30 開始予定です)

【ポスター発表 (学部生・大学院生 発表リスト)】

14:55-15:35

耳石バックカリキュレーションによる琵琶湖のウナギの成長解析

○加澤渚 (近大農)・高作圭汰 (近大院農)・松田直往・石崎大介 (滋賀水試)・

田辺祥子 (滋賀県大)・光永靖・小林徹・亀甲武志 (近大農)

琵琶湖流入河川におけるイワナ稚魚の移動

○時枝崇一郎・篠岡俊樹 (近大農)・山崎琉ノ介 (近大院農)・亀甲武志 (近大農)

琵琶湖流入河川野洲川におけるカジカ大卵型の個体数推定

○前 圭士郎 (近大院農)・宇野 航太朗・瀬川 木雪・亀甲 武志 (近大農)

安定同位体比分析を用いた琵琶湖における放流ウナギの食性

○高作圭汰(近大院農)・花木基子・加澤渚(近大農)・石崎大介(滋賀水試)

田辺祥子(滋賀県大)・小林徹・光永靖・亀甲武志(近大農)

ラピ藻 *Pavlomulina ranunculiformis* NIES-3900 株の共存真正細菌の生理生態学的特性

○小出齋<sup>1</sup>・河地正伸<sup>2</sup>・吉田天士<sup>1</sup>・神川龍馬<sup>1</sup>

(1 京大院農、2 国立環境研究所)

大阪湾に優占する古細菌系統 Marine Group II Euryarchaeota の季節動態解析

○光浪健太<sup>1</sup>・芦澤柊人<sup>1</sup>・山本圭吾<sup>2</sup>・神川龍馬<sup>1</sup>・吉田天士<sup>1</sup>

(1 京大院農、2 大阪環農水研・水産技術センター)

淡水底質環境から分離された水素生成型一酸化炭素酸化菌のゲノム性状解析

○鈴木晟太<sup>1</sup>・今浦由就<sup>1</sup>・西田志穂<sup>1</sup>・神川龍馬<sup>1</sup>・吉田天士<sup>1</sup>

(1 京大院農)

酵素処理大豆粕含有飼料の作製及び給餌によるコショウザメの

血中イソフラボン濃度の変化

○中村凌(近大院農)・稲野俊直・高桑史明・木南竜平(近大水研)

コショウザメ類における超メス候補の作出

○加納達海(近大院農)・稲野俊直・木南竜平(近大水研)

中村充志・中西健二・三木涼平・入木田敦(宮崎水試)

福島県松川浦における放流直後のホシガレイ種苗の被食

○荒井優志<sup>1</sup>・久米学<sup>2</sup>・高木淳一<sup>3</sup>・山野辺貴寛<sup>4</sup>・和田敏裕<sup>5</sup>・三田村啓理<sup>2</sup>

(1 京大院農、2 京大フィールド研セ、3 京大卓越大学院、4 福島県資源研、  
5 福島大)

河川における季節および体サイズに応じたニホンウナギの成長

○小木曾奏斗<sup>1</sup>・久米学<sup>2</sup>・渡邊俊<sup>3</sup>・田中智一郎<sup>4</sup>・高木淳一<sup>5</sup>・三田村啓理<sup>2</sup>

(1 京大院農、2 京大フィールド研セ、3 近大農、4 田中三次郎商店、  
5 京大卓越大学院)

摂餌検出機能付き発信機を用いた自然環境下における魚類の摂餌行動の  
初めての長期連続把握

○長尾元椰<sup>1</sup>・高木淳一<sup>2</sup>・河合賢太郎<sup>3</sup>・市川光太郎<sup>4</sup>・三田村啓理<sup>4</sup>

(1 京大院農、2 京大卓越大学院、3 広大院統合生命科、4 京大フィールド研セ)